



北陸地方整備局
湯沢砂防事務所

記者発表資料

資 料
取 扱

資料の配布をもって解禁
令和7年6月24日

「大規模土砂災害を想定した合同防災訓練」を 中津川流域に係る2県3市町村等が参加して実施します！

平成23年紀伊半島大水害での深層崩壊や土石流、令和6年能登半島地震での河道閉塞、同年9月の記録的豪雨による土砂・洪水氾濫など、近年、全国各地で大規模な土砂災害が頻発し、甚大な被害をもたらしています。

湯沢砂防事務所管内においても、平成16年新潟県中越地震では、芋川流域で大規模な斜面崩壊に伴う河道閉塞が発生しています。

このような大規模な土砂災害に対する危機管理対応を円滑かつ的確に実施できるよう、土砂災害のリスクが高まるこの時期に「大規模土砂災害を想定した合同防災訓練」を実施し意識を高めます。この度、初めて中津川流域の2県3市町村等（長野県栄村、津南町、十日町市、長野県、新潟県等）がWeb方式で一堂に会した訓練を実施します。

日 時：令和7年6月27日（金）13:30～16:20

場 所：湯沢砂防事務所

参加団体：長野県栄村、新潟県津南町、新潟県十日町市、長野県建設部
砂防課、長野県北信建設事務所、新潟県土木部砂防課、新潟県
十日町地域振興局、国土交通省北陸地方整備局、湯沢砂防事
務所、湯沢砂防ボランティア協会（順不同）

参加者数：約60名

訓練概要：参加全機関をWeb方式で通信し、訓練を実施します
詳細については別紙-1のとおりです

＜その他・注意事項＞

取材にあたっての注意事項は別紙-2をご参照ください。

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 湯沢砂防事務所 副所長（技術）

こんどう えいいち
近藤 栄一（内204）

事業対策官

あさの やすお
浅野 保夫（内208）

〔住所〕〒949-6102 新潟県南魚沼郡湯沢町大字神立23

〔電話〕025-784-2263（代表） 湯沢砂防事務所ホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp/yuzawa/>

- ①日程概要 13:00～13:30 集合(Web上)
13:30～13:45 開会・挨拶・訓練の進め方の確認
13:45～16:00 学習型訓練
16:00～16:20 意見交換・講評・閉会

②訓練内容

(1)被災想定:台風に伴う豪雨(令和元年台風19号と概ね同規模降雨)により、中津川流域で大規模な斜面崩壊に伴う河道閉塞が発生、長野県栄村・新潟県津南町・新潟県十日町市でも同時多発的に土砂災害(土石流やがけ崩れ)が発生することを想定。

(2)訓練形式:学習型訓練※

※学習型訓練とは、司会進行者が災害シナリオに沿って質問を投げかけ、訓練参加者に回答を求める質疑応答型の訓練。司会進行者の状況説明(シナリオ進行)を聞くことによって、参加者全員が災害対応行動等の流れを共有・理解できるのが特徴です。

学習型訓練

進 行 者

訓練に参加する各組織をひとつの災害対策本部あるいは支部と見立て、それぞれに質問する。
回答者は特定せず、1名が組織を代表して、その組織の行動を回答する。

××という機関から、
「〇〇地区で大規模な崩壊が発生し、
△△の状態となっている」
との報告が入りました。
この情報を受けて、あなた方の組織
では、どのような行動をとりますか？



質問

回答

訓練参加者

質問内容に応じて、参加組織の中で回答者を決めて発表する。
回答者は与えられた設問に対して、自身の所属組織の対応内容を回答する。

私たちの組織では、〇〇を第一
に考え、□□を行います。
併せて、この情報を△△という機
関に連絡します。



(参考)令和6年度「大規模土砂災害を想定した合同防災訓練」実施状況



湯沢砂防事務所 災害対策室



魚沼市役所 訓練会場

※過去の開催状況(平成26年度 長野県栄村、平成29年度 新潟県南魚沼市、令和元年度 湯沢町、令和3年度 津南町、令和5年度 十日町市、令和6年度 魚沼市)

（報道関係者の方へ）
取材にあたっての注意事項について

記

1. 訓練の公開

- ・本訓練は公開で実施します。
※湯沢砂防事務所 災害対策室の様子を取材いただけます。

2. 報道関係者の受付

- ・受付日時：令和7年6月27日（金）13：00～13：30まで
- ・受付場所：湯沢砂防事務所2階

3. 傍聴・取材にあたっての注意事項

以下の注意事項をご確認いただき、その遵守へのご協力をお願いします。

- ・当日、受付にて必要事項を記入の後、係員の指示により会場へ入場をお願いします。
- ・指定した場所以外での撮影、取材はご遠慮ください。
- ・報道関係者におかれまして、撮影のみの方は撮影後ご退室をお願いします。
- ・傍聴席でのPC等の使用は、議事や他の傍聴者の迷惑にならない限り可能です。
- ・携帯電話等は、マナーモードにするか、電源をお切りください。
- ・会場では、着席のうえ、静粛に傍聴してください。
- ・会場での飲食及び喫煙はご遠慮ください。
- ・事故防止の観点から、取材にあたっては節度ある行動をお願いいたします。
- ・手荷物・貴重品等の管理は各自にてお願いいたします。
- ・訓練の円滑な進行のため、係員の誘導、指示に従ってください。